



平成26年度修了式「式辞」

校長 荻野 由則

1学期始業式から202日、3学期初めから51日間の平成26年度が今日で終わりです。

3学期始業式では、2年生にはこんな話をしました。この短い3学期が次年度のスタートの準備になります。勉強は授業が大事。部活動は、日々の努力と目標をもった取り組みが、4月からの成果につながります。1年生には、こう話しました。3年生になったら…の思いをもって今から進めなければ、時間は過ぎ去る。中学校の3年間は、何かをするには短いけれど、何もしていないには余りに長い時間です。

平成26年度を振り返って、51日間の3学期を振り返って、自分に打ち克つことができたでしょうか。3学期に卒業生のクラスで授業をしました。テーマは「中学校生活を振り返って」でした。その中で、後輩に引き継いでほしいこと、やりなおすならこうしたいという項目がありました。卒業生から。残るみんなへのメッセージです。「後輩に引き継いでほしいこと」では、「さわやかな挨拶」「大きな声での挨拶」が卒業生のどのクラスでも上がった項目です。「やりなおすなら」では、「授業をしっかり受ければよかった」「部活動をもう少し真剣にやればよかった」が多く上げられました。生徒会の人たちが挨拶運動を毎日してくれています。卒業生が託したさわやかで大きな声での挨拶を新学期からの目標にしてほしいと思います。

春休み期間、復習をしっかり取り組んで、4月から業をしっかりうけることができるよう準備をしてほしいと思います。

平成26年度3年生101名が卒業

小原田中学校第54回卒業証書授与式が、3月13日（金）に挙行され、101名の生徒が希望を胸に巣立っていきました。

式は、28名の来賓の皆様にご臨席を賜り、厳かに粛々と進み、体育館内にあふれた式歌、校歌の余韻の中無事終わりました。

卒業証書授与での卒業生一人一人の返事、国家や校歌、式歌、さらに送辞、答辞と、どれも立派でした。大変すばらしい卒業式でした。

式後、卒業生は、在校生、保護者、職員に見送られ、校舎を去っていきました。昇降口前で。しばらくの間名残を惜しんでいました。



- 3月中旬、ある保護者の方から次のような電話をいただきました。「深田公園を清掃していたところ、近くにいた小原田中の1年生男子数名が手伝ってくれました。さらに、その子たちの姿を見て、小学生や高校生も手伝い始めてくれました。」1学年では、早速このお話を生徒たちに伝えました。うれしくありがたいお話をありがとうございました。
- 進級・進学はこの時期は、新たな環境での学校生活への希望とともに、不安や悩み等から精神的に不安定になりやすい時期です。また、春休みの解放感から、問題行動が発生しがちな時期でもあります。お子さんの行動や変化に心配な事がありましたら、学校や関係機関に早めにご連絡、ご相談ください。
- 転出職員の離任式が、3月31日（火）9：00から行われます。生徒は、8時30分までに登校となっています。下校は10：00過ぎの予定です。欠席の場合は、学校にご連絡をお願いします。
- 平成27年度第1学期の始業日は、4月6日（月）です。登校時間は通常通りです。8時45分に、新2年生の学級が昇降口に掲示されます。新2・3年生は、午後の入学式に参加し、15：00頃下校の予定です。当日の部活動はありません。